



あおぞ

大江町立
本郷東小学校
学校だより
No. 6
令和4年9月22日

山形県の歴史や文化について学ぼう

9月1日(木)、2日(金)に1泊2日で最上・庄内地方への修学旅行を実施しました。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が連日1000人を超える中での修学旅行でしたので、緊張感をもち、万全を期して行いました。

本校が修学旅行の行き先を最上・庄内地方にして3年目になります。県外に行っている学校もありますが、本校では次の理由から行き先を県内にしています。

- (1) 自分が住む山形県のことをしっかり学ばせたい。
- (2) 青芋と最上川舟運、日本海運のつながりを学ぶことができる。
- (3) 県内なので移動距離が短く、たくさん見学ができ、出発や到着時刻が適当である。

今年度の見学場所は、戸沢藩舟番所(最上川舟下り)、庄内米歴史資料館(山居倉庫)、本間家旧本邸、本間美術館、加茂水族館、庄内藩校致道館、鶴岡致道博物館、羽黒山(五重塔、羽黒山神社)と盛りだくさんです。普段、家族であまり行くことのない最上川舟下りや本間家旧本邸や本間美術館などに修学旅行で行って、山形県の歴史や文化について学ぶことは大変有意義だと考えています。

また、今年度の修学旅行の目当ては次の3点です。

- (1) 山形県の歴史や文化について学ぼう
- (2) 仲間との絆を深め、たくさんの思い出をつくろう。
- (3) 集団生活・集団行動のきまりを守り、安全で楽しい旅行にしよう。

この3つの目当ての下、子どもたちは、行き先々でしっかり説明を聞いてメモを取り、自分の目で見学して、班で1台持参したタブレットで写真を撮って学んできました。タブレットを持参するというのも、今どきの修学旅行だなと思います。

以下は、子どもたちの感想の一部です。

- ◆ 庄内藩校致道館で、昔の人が実際に使用していた教材や部屋の様子が知れた。昔の大学院生の1日の時間割で、16時間勉強していて驚いた。
- ◆ 山形県の歴史や文化は全然分かっていなかったけれど、学んでたくさんの知識が得られた。
- ◆ 2日間で、たくさん見学したり、活動したりしてとても充実した修学旅行だった。
- ◆ 最上川舟下りのガイドさんの話がおもしろかった。特に、「あれはにせもののサギだ」や「おまえらわがってねえな」などの口癖がおもしろかった。

【校長 鈴木智香子】



クラゲドリームシアター



庄内米歴史資料館 1俵の重さ



最上川舟下り 船頭さんの話